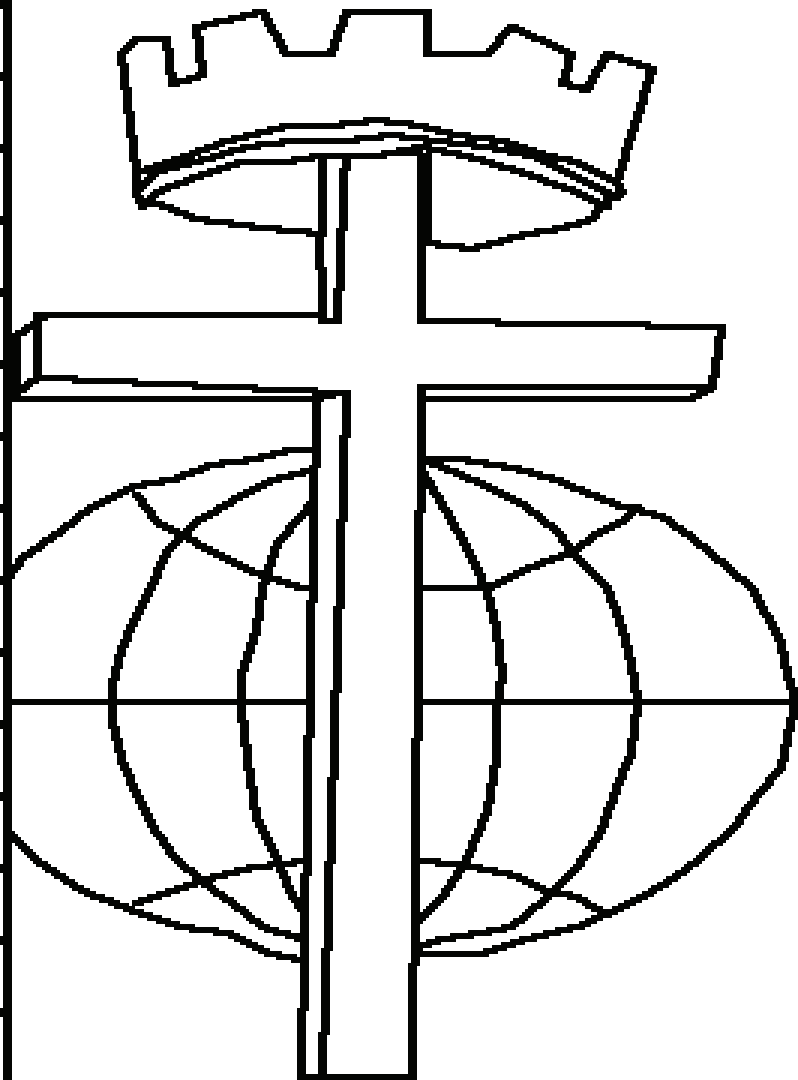


こども

# 子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



おう

よい王さま、

おう

わるい王さま



ぶん

文: Edward Hughes

え

絵: Lazarus

かいさくしゃ

改作者: Ruth Klassen

ほんやくしゃ

翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ

出版社: Bible for Children

[www.M1914.org](http://www.M1914.org)

BFC

PO Box 3

Winnipeg, MB R3C 2G1

Canada

©2007 Bible for Children, Inc.

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。



きょう

今日は、マナセにとって、とてもかな  
しい日でした。かれのお父さんへゼキ  
ア王が、亡くなってしまったからで  
す。マナセは、まだ12さい。でも、  
かれはもう、神さまの人々が住んでい  
るユダの王さまなのです。マナセは、  
困ってしまいました。かれは、王さま  
といっても、いったいどうやっていけ  
ばよいのか、よくわからないのですか  
ら。でもね、マナセは、それから55  
年ものながいあいだ、ユダの王さま  
だったのですよ。きっと神さまが、助  
けてくださったのでしょ。かれが、  
よい王さまでいられるようになってね。



マナセは、はじめ神さまのことをわすれ、ほんとうにわるいことばかりしていました。マナセは、ぐう像を礼拝するために、いちどお父さんがこわした祭だんを、またつくったのです。それだけではありません。あたらしいぐう像をつかって、それを聖なる神でんにおきました。そこで、神さまは、「わたしの言うことを、

マナセに伝えよ。」と、モーセに言われました。「ぐう像をつかってはいけない。また、それらにあたまを下げることも、仕えることもいけない。」



ちから

マナセは、あくまの力をつか  
い、うらないや、まじないを

おこな

ひとびと

行いました。かれは、人々を

かみ

神さまから、すっかりひきは  
なしてしまったのです。かわ

じぶん

ぞう

いい自分のむすこも、ぐう像  
にささげるために、やきころ  
してしまいました。そう、マ

かみ

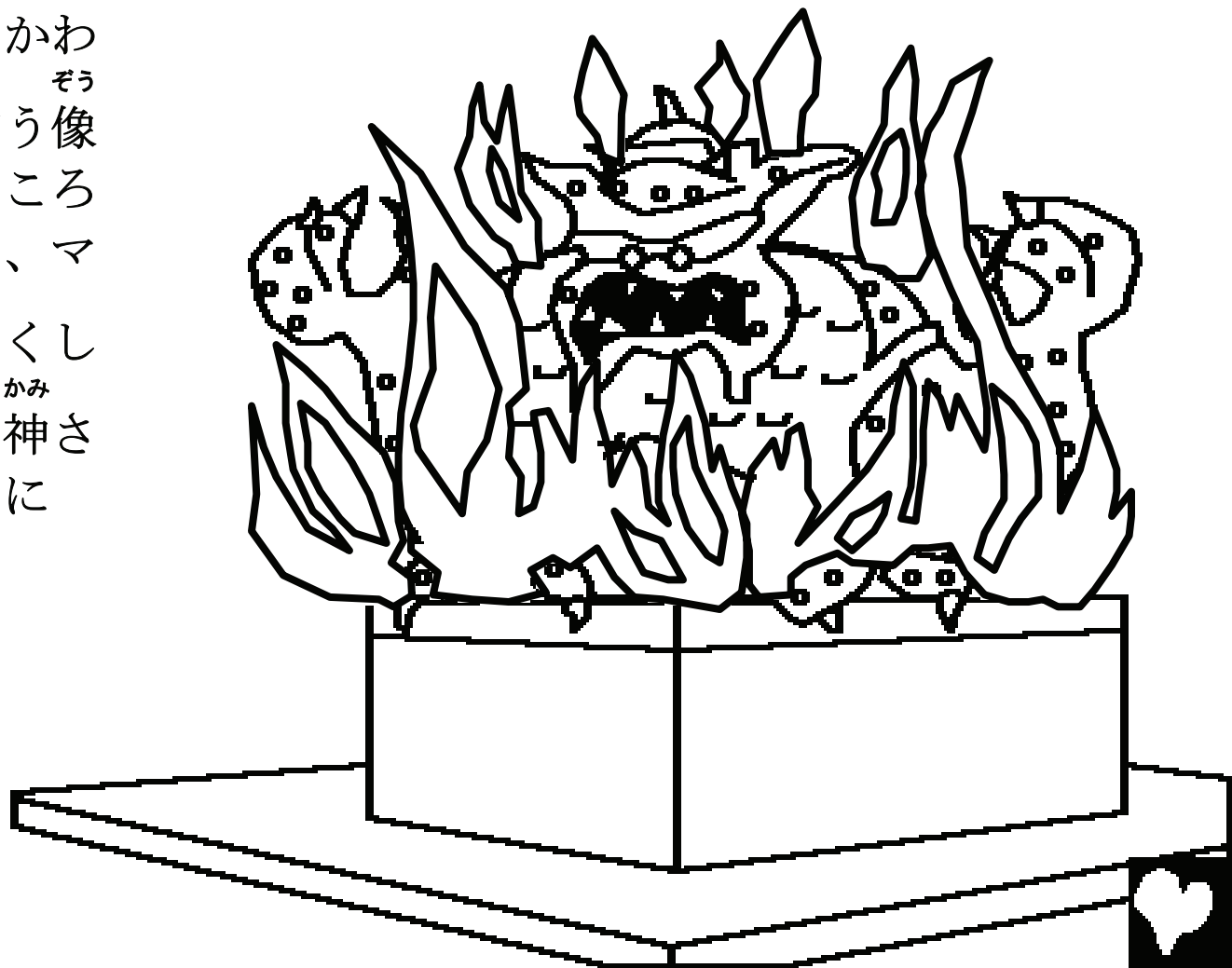
ナセは神さまに、まったくし

かみ

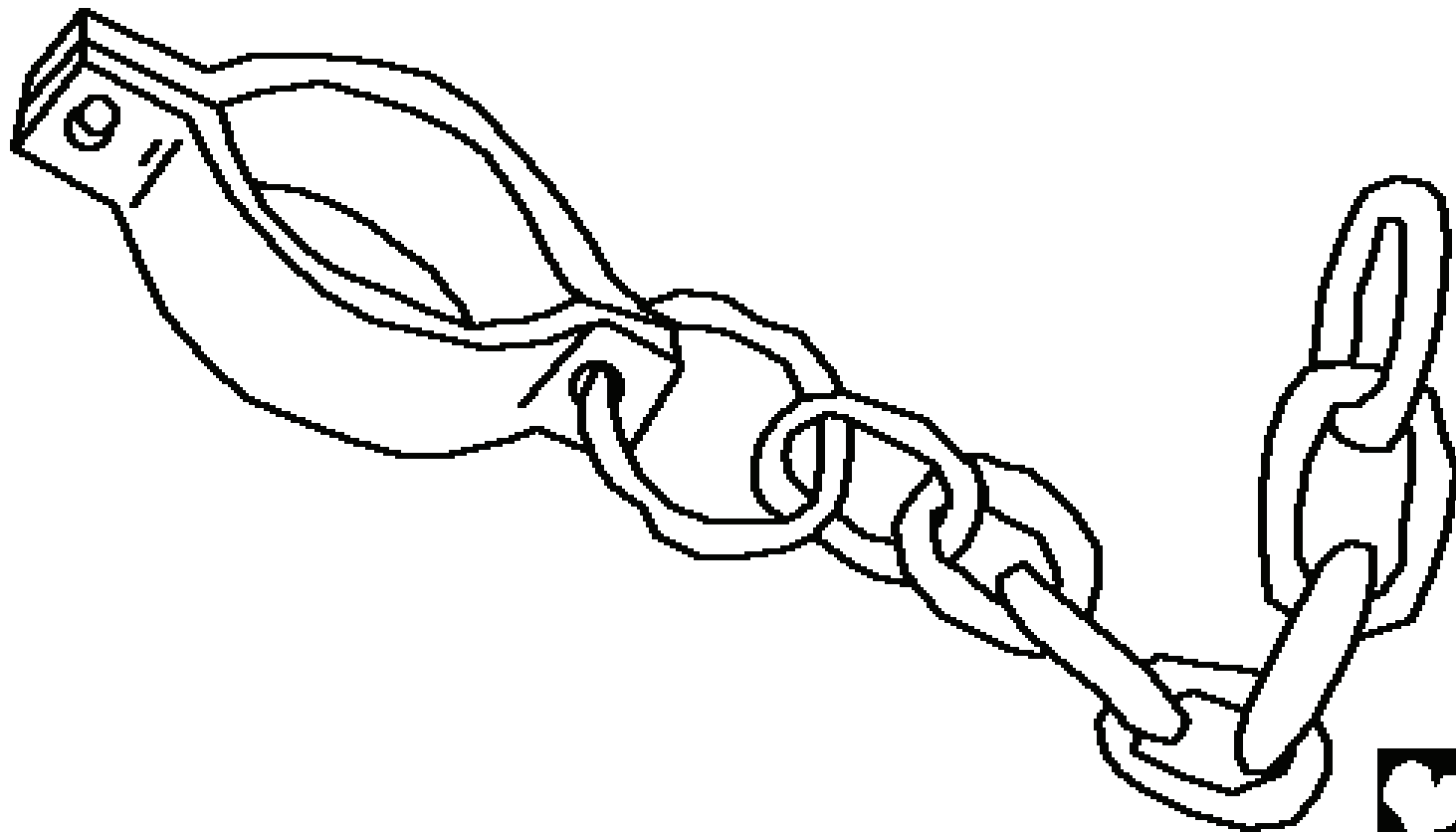
たがわなかったのです。神さ  
まは、マナセにほんとうに

おこ

怒ってしまわれました。



かみ  
神さまは、人々がすっかり神さまからはなれ、したがわなくなつたとき、ばつを  
かみ  
あたえられます。このとき、神さまは、マナセとその民があまりに悪くなつたの  
かみ たみ わる  
を、ごらんになり、ばつを与えられました。主は、アッシリアの軍たいに、かれ  
あた しゅ ぐん  
らをやっつけるように、されたのです。マナセは、とうとうアッシリアの兵士に  
へいし  
つかまえられて、バビロンへ、つれて行かれてしまいましたよ。





バビロンで、くるしんだマナセ、このときやっと主しゆ  
なる神さまにしたがって生きることが、わかったの  
です。マナセは、かれの父である神さまに、ふかく  
あたまを下げ、心こころからあやまりました。「神さま、  
わたしはもうこれから、決してぐう像けつぞうなど礼拝れいはいし  
ません。」いつも、わたしたちの祈りにこた  
えてくださる神さまですけれど、マナセの祈  
りには、どうだったでしょう。なぜなら、マ  
ナセは、ほんとうにひどいことをしてきたの  
ですからね。

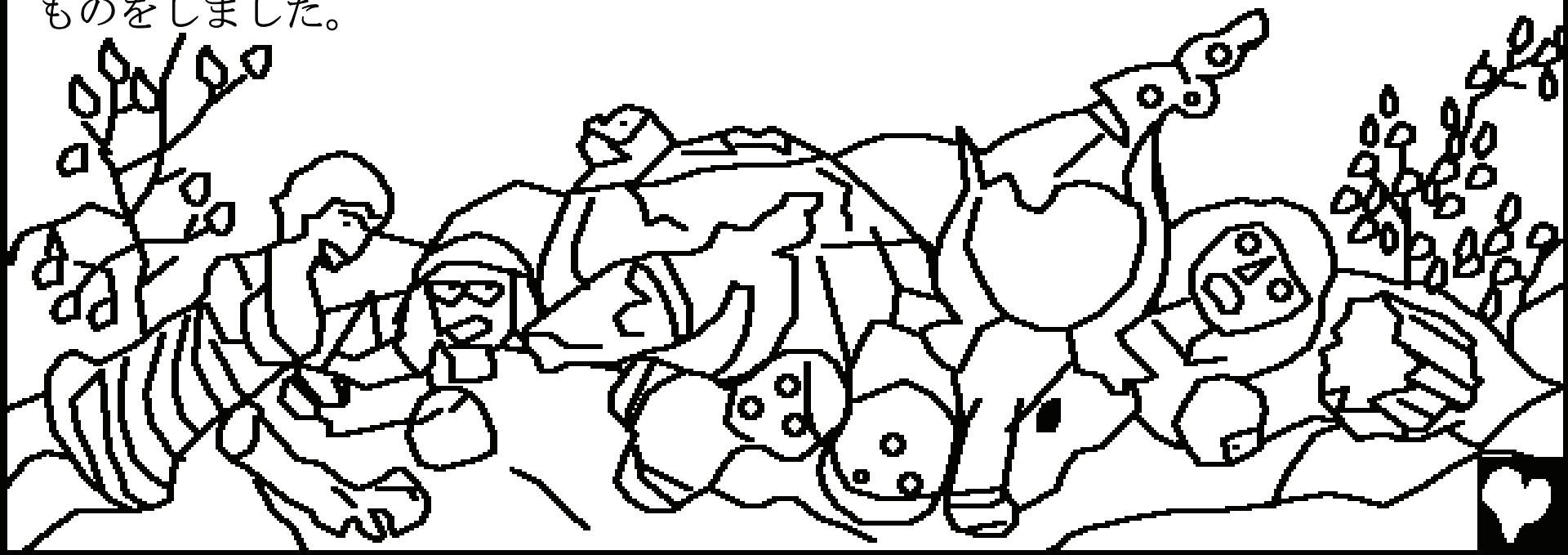


はい、神さまは、マナセの祈りにもちやんと  
こたえてくださいましたよ。よかったですね。  
マナセは、エルサレムにもどることが  
できたのです。そして、また王さまとし  
て、自分の国の人々をみちびくようになり  
ました。こうして、マナセはやっと主が神  
であることが、わかったのです。

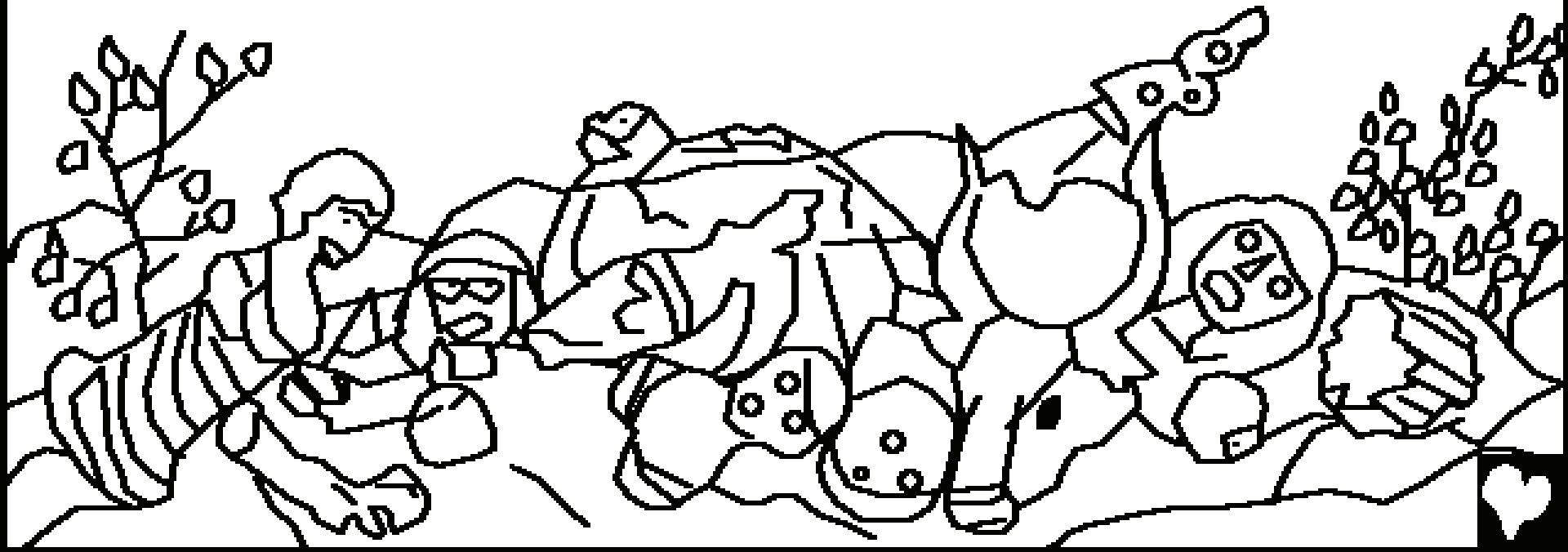




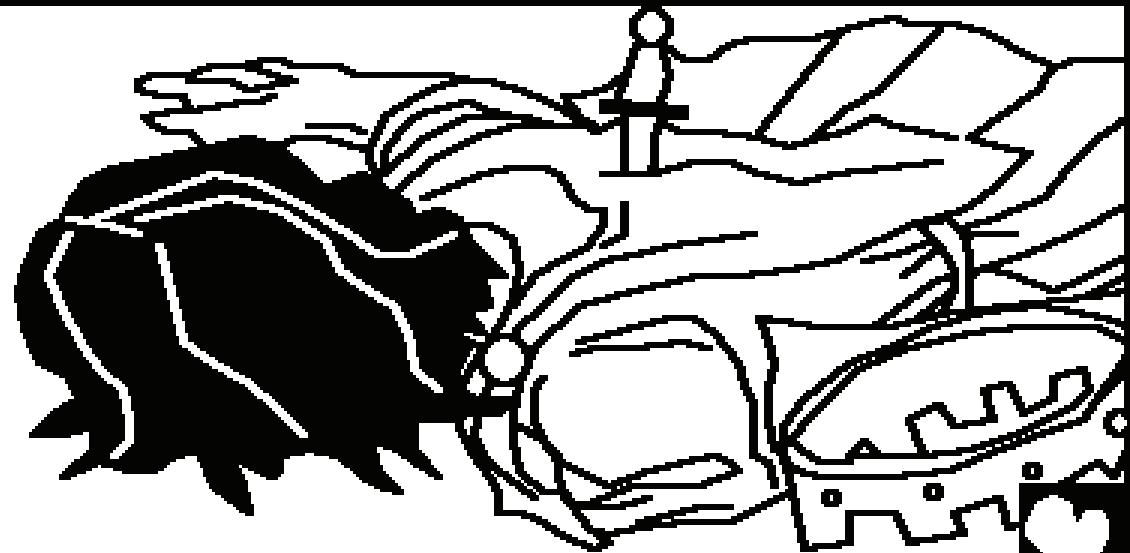
おう う しゅ  
マナセ王は、ほんとうにあたらしく生まれかわったようです。かれは、まず主  
しん ぞう くに かみがみ  
の神でんから、ぐう像をとり出しました。またエルサレムにあるほかの国の神々  
あつ まち そと  
も、あちこちから集めましたよ。そして、それらをひとつのこらず、町の外にな  
しゅ さい なお  
げすててしまったのです。かれは、もちろん主の祭だんも、もとのように直しま  
しゅ い かみ  
した。「主よ、ありがとうございます。」マナセはこう言って、神さまにささげ  
ものをしました。



それから、マナセ王は、人々にこうめいれいしました。「さあ、みんなイス  
ラエルの主なる神さまに、仕えるんだ！」マナセは、もう昔のマナセでは  
ありませんね！



さて、マナセ王が亡くなり、つぎにかれのひとりむすこアモンが、王さまとなり  
ましたよ。でもね、アモンは、またぐう像を礼拝するようになってしまったので  
す。アモンは、お父さんマナセのように、主に仕えしたがうことを、まったくし  
ませんでした。アモンは、どんどん悪くなっていきました。そして、ある日のこ  
と、かれはとうとう宮でんの中で殺されてしまったのです。アモンが王さま  
だったのは、たった2ねんのあいだでした。

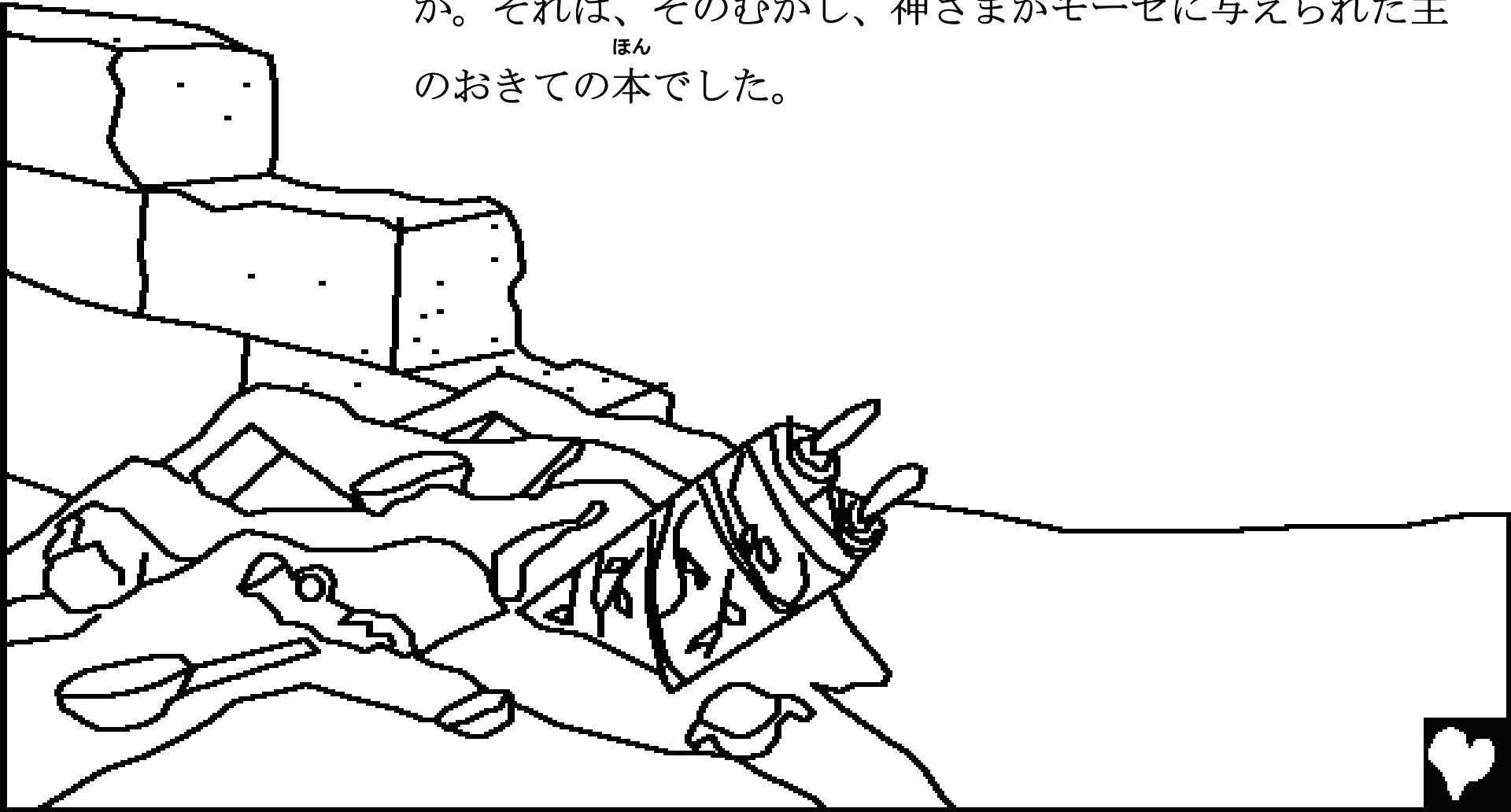


つぎの王さまは、ヨシア。かれも、まだ  
8さいのこどもでしたよ。けれども  
ヨシアは、それから31ねんのあいだ、  
王さまでした。かれは、神さまにした  
がい、正しく生きた人でした。ヨシアは、  
すべてのまちがった礼拝と、ぐう像の  
神さまをとりのぞきました。ぐう像は、  
みんなこなごなにこわされてしまいま  
したよ。



ヨシアは、ほんとうによい王さまですね。かれは、神でんを清めてきれいにし、  
悪くなっているところを、なおしました。あれっ、がらくたの中に、なにかあり  
ますね。ひとりの祭司が本のようなものを、みつけましたよ。なんの本でしょう

か。それは、そのむかし、神さまがモーセに与えられた主  
のおきての本でした。



ヨシ<sup>おう</sup>ア王<sup>しゅ</sup>が、主<sup>し</sup>のおきてを知ったとき、  
ほんとうにかなしみ、自分<sup>じぶん</sup>のふくをひき  
やぶってしまいました。なぜなら、むか  
しのたくさんの王<sup>おう</sup>たちが、なんて悪<sup>わる</sup>かつ  
たかということを知ったからです。かれ  
らは、まったく主<sup>しゅ</sup>のおきてにしたがいま  
せんでしたね。。



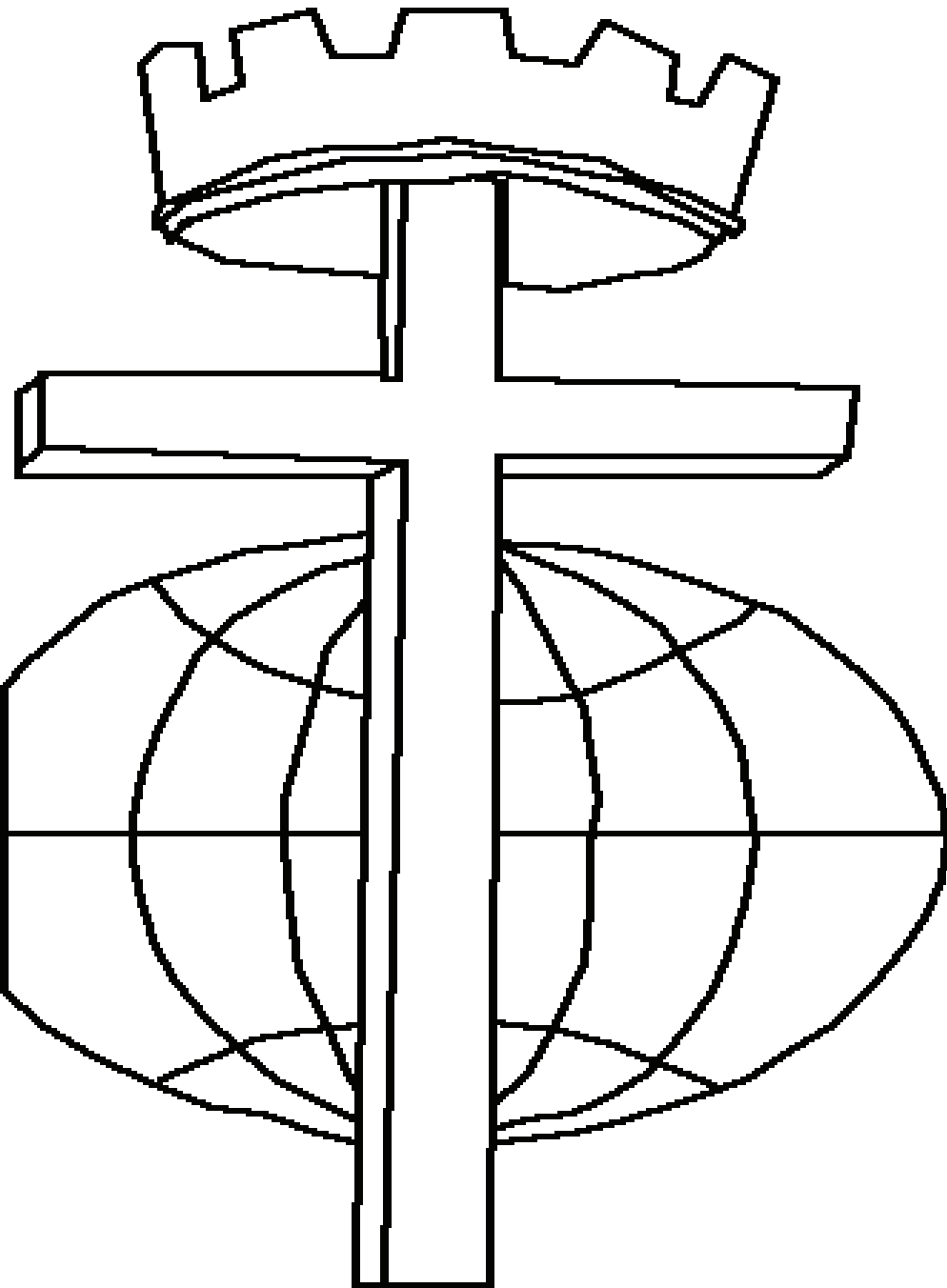
フルダという名なのよげん者しゃがいましたよ。このよげん者しゃは、神さまかみからのことば  
を、ヨシアつたに伝えました。「ヨシアしゅ、主いはこのように言みわれている。よく見よ！  
わたしは、この地ちで、この本ほんにかかれていますすべての呪のろいをかけるつもりだ。な  
ぜなら、かれらはわたしをすてたからだ。」しかし、ヨシアかみは、いつも神さまに  
仕つかえしたがっていましたが、かれしが死ぬのろまでは、この呪のろいはかけられなかったのです。



かみ たす  
神さまは、ヨシアを助けてくださいましたので、  
ひとびと しゆ い  
人々はまた主にしたがって生きるようになりまし  
ひ じぶん ぐん せん  
た。ある日、ヨシアが自分の軍の先とうでたた  
ゆみ  
かっているときのことで。てきの弓にうたれ  
て、ひどいケガをしてしまいました。かれの  
ばしや  
けらいは、いそいでかれを馬車にのせて、  
かえ  
エルサレムのいえまでつれて帰ったのです  
し  
が……。とうとうかれは、死んでしま  
おう  
いました。ヨシアは、ほんとうによい王さま  
ひとびと し な  
でしたね。人々は、ヨシアの死を泣いてか  
おう  
なしみ、このすばらしい王さまヨシア  
うた  
の歌をつくりました。







それからすぐに、ながいあいだつづ  
いた王国は、おわってしまうので  
す。でもね、いつの日か、このイス  
ラエルに、ひとりの王が来られるで  
しょう。その方は、王の王、主の主  
なのです。イエス キリストが、は  
じめてこの世にこられたとき、人々  
にきらわれ、ばかにされ、十字架に  
かけられてしまいました。けれど  
も、イエス キリストが、つぎにこ  
の世にこられるとき、かれは、イス  
ラエルだけの王さまじゃないのです  
よ。そう、この世ぜんたいの王さま  
ですね。



おう                          おう  
よい王さま、わるい王さま

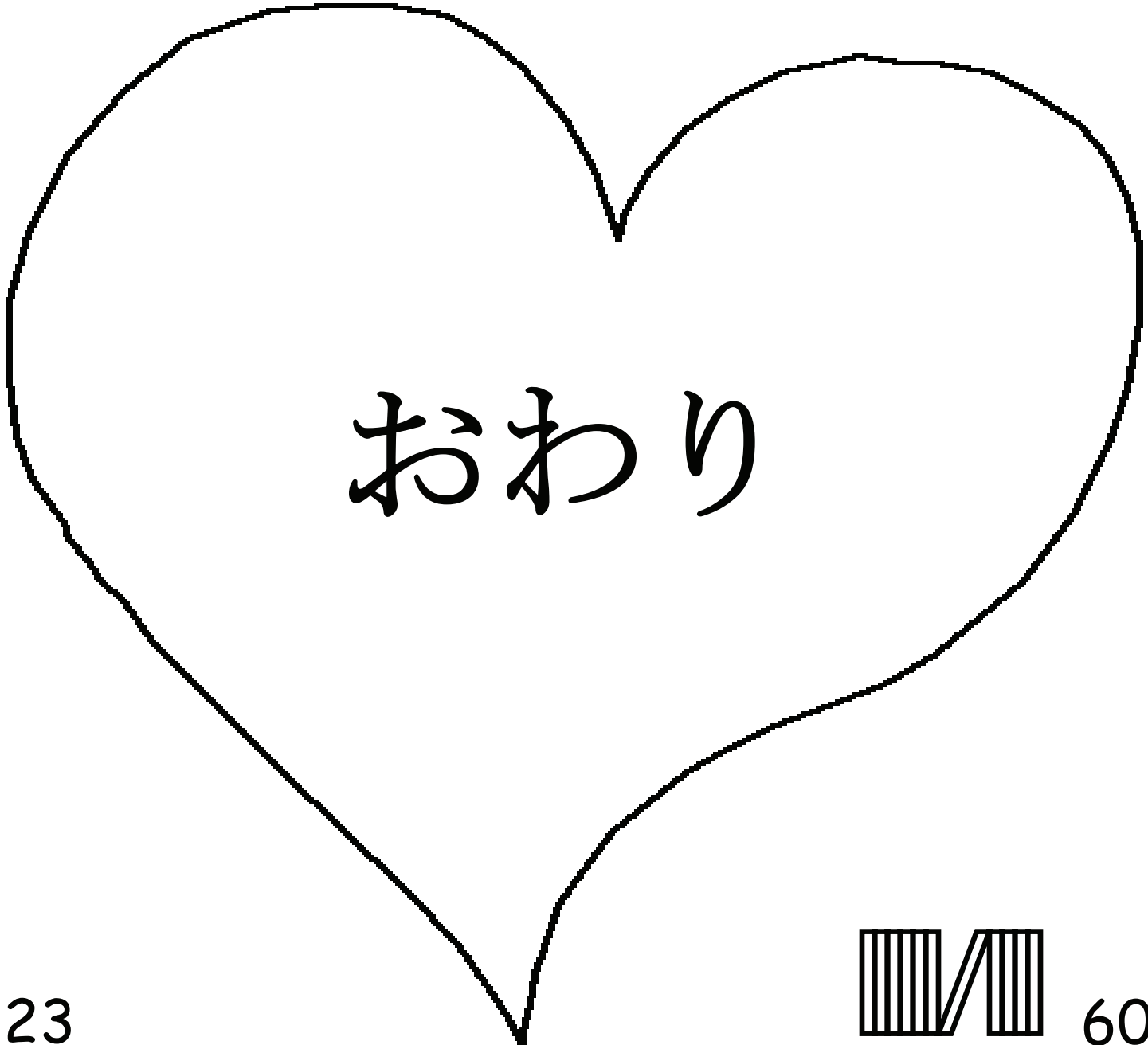
かみ                          み                          せいしょ                          する  
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

そうせいき                          しょう                          しょう  
創世記 37 章 - 39 章

み                          ひら                          ひかり                          あた  
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん  
詩篇 119:130





おわり



せいしょものがたり わたし かみ  
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、  
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、  
おも  
思っています。

かみ わたし かみ  
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しています。それを、神さま  
は、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。

かみ あい ひとり こ  
けれども、神さまは、あなたをとて愛していますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ  
よ おく つみ じゅうじかじょう な  
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども  
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ  
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま  
いま ところ き なか す  
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ  
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。  
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な  
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ  
てくださいました。そして、よみがえって、いま生きて  
いらっしやいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あた  
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいる  
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす  
けてください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ  
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

